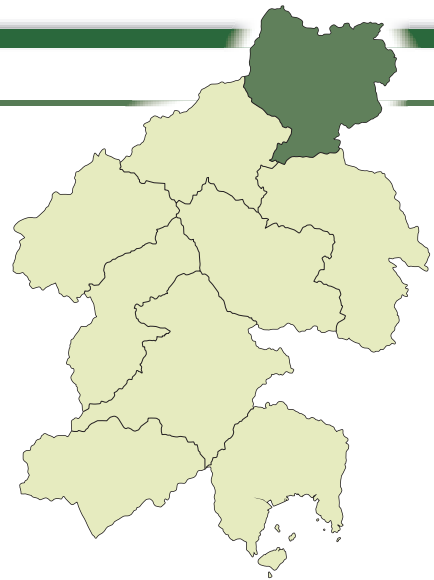


7 豊栄地域



1 地域の概要

豊栄地域は、東広島市の最北端に位置し、県内主要河川の源流域に当たり、オオサンショウウオ等の生息地としても知られるなど豊かな自然に恵まれた地域です。歴史的にも古くから栄えていたことを示すように、乃美や安宿といった古代以来の地名や数多くの遺跡が発見されています。備北・備後・安芸地域の接点となる広島県の中央に位置することから、古くから交通の要衝となっているほか、農業地帯が広がっています。

北は三次市、東は世羅町、三原市、西は安芸高田市に隣接しており、国道 375 号が地域を南北に縦断しています。鍛冶屋地区周辺に商業施設などが密集しており、地域の拠点となっています。周囲を山林に取り囲まれた田園風景の中に集落が点在し、豊かな自然環境の中で、農業を中心に体験型の農園及び牧場などが営まれています。

また、旧豊栄町においては、総合計画のまちづくり像として、「豊かな自然に調和した活力あるまちづくりをめざして」を掲げ、「活力にみちた快適なまちづくり」、「新しい豊かさを求めたまちづくり」、「特色ある教育・文化のまちづくり」を進めてきました。

2 まちづくりにおける現状と課題

人口は昭和 22 (1947) 年の 9,315 人をピークとして、減少傾向が続き、現在は、約 3,200 人となっています。

地域の標高は 350m~500m で、中国地方のいくつかの河川の源となる「分水嶺のまち」となっており、県北の市町と隣接しています。牧場や体験型の農園など、特徴的な観光資源があるほか、板鍋山などの自然を活用したイベントなど、民間事業者や地域住民による活動が活発に行われています。また、エヒメアヤメの群生地やオオサンショウウオが生息する清流など、貴重な自然資源も多く残っています。

一方、人口の減少、高齢化、空き家の増加が続いています。また、若者に魅力的な雇用の場が少なく、若い世代が流出し、地域活動の担い手の不足や地域の支え合いの力が弱まっていることが課題となっています。

これらを踏まえ、民間事業者の活発な活動との連携や豊かな自然環境を活かし、地域の担い手となる若者世代にとって魅力的な働く場の創出に取り組むことが必要です。また、豊かな自然の中で快適な暮らしを実現するために、新たなテクノロジーの活用など、新たな発想を積極的に取り入れることも必要となってきています。

※1 イノベーション：経済発展の最も主導的な要因。「新結合」「新機軸」。新たな価値を創造し社会に大きな変化をもたらす幅広い意味での革新。
※2 AI：Artificial Intelligence の略。人工的につくられた人間のような知能、ないしはそれをつくる技術。
※3 IoT：Internet of Things の略。モノのインターネット化。様々な「モノ（物）」がインターネットに接続され、情報を交換することにより相互に制御することが可能となる仕組み。
※4 ジビエ：狩猟で得た自然の野生鳥獣の食肉。
※5 6次産業化：農林水産業が食品等の素材・原料の生産（1次産業）だけでなく、商品加工（2次産業）や流通販売・情報・観光（3次産業）にも取り組むこと。農林水産業の総合産業化（1次×2次×3次＝6次）。
※6 ライフスタイル：人生観・価値観などに基づき、個々に選択する、個人や集団の生き方。

3 まちづくりビジョン

(1) 将来像

地域の現状と課題を踏まえ、まちづくりにおける将来像を次のとおりとします。

**豊かな自然の中でゆとりある暮らしが楽しめる
体験・交流・定住のまち**

(2) 主要な施策の方向性

基本計画に掲げる施策とともに、本地域で推進していく主な施策は次のとおりです。

仕事 づくり

項目	施策の方向性
産業イノベーション※1の創出	<ul style="list-style-type: none"> 企業等へのAI※2/IoT※3の導入支援とともに、恵まれた自然環境を活かした新たなビジネスの創出を図ります。
農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 法人間の連携促進等により、集落法人の経営高度化を支援し、優良農地の保全を図るとともに、有害獣処理加工施設を活用したジビエ※4加工品のブランド力向上と酪農を中核とした6次産業化※5を促進します。 若手農業者等の多様な担い手の取組みに対する支援を進めるとともに、「農」のあるライフスタイル※6の実現を推進します。 賀茂バイオマスセンターを活用した林業の振興を図ります。
地域資源を活かした観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者の参入も含め、農泊などの体験型観光や、どまんなか豊栄へソまつりをはじめ、自然資源を活用した取組み（エコミュージアム）、板鍋山、天神嶽、オオサンショウウオなど、地域資源を活かしたイベントや交流事業を推進します。

暮らし づくり

項目	施策の方向性
暮らしを支える拠点地区の充実	<ul style="list-style-type: none"> 鍛冶屋地区において、医療、福祉、子育て、商業、文化、交流等の生活利便施設の維持・充実を図るとともに、豊かな自然環境の中で、ゆとりある空間を活かした良好な住環境を形成します。 「豊栄プロジェクト」による官民学等の連携・協働により、魅力ある拠点の形成を図ります。 空き家対策、二世帯居住等の促進により、居住環境の向上を図ります。 拠点地区における公共施設の再編を図るため、豊栄支所の機能再編を推進します。
安全で円滑な生活交通の充実	<ul style="list-style-type: none"> 豊栄そよかぜ号の運行維持、活性化を推進します。 身近な交通道路網となる国道等の整備を推進します。 市民生活を支える移動手段の確保・活性化を図ります。
多文化共生と国際化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 技能実習生等の外国人市民の生活環境の充実を図るとともに、多様な言語・文化等の違いを超えて活動を支援します。

人づくり

項目	施策の方向性
乳幼児期における教育・保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域特性に応じた幼児教育等の子育て支援環境の充実を図ります。
高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育の質を高め「生きる力」を育むため、特色ある教育活動の推進、教育環境づくりを進めます。
市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 生涯学び、活躍できる環境として、学習活動の充実、芸術文化活動の活性化を進めます。 ● 大学や試験研究機関等との連携の充実を図ります。 ● 乃美遺跡群やエヒメアヤメ、オオサンショウウオなど郷土の歴史や貴重な動植物の保存と活用を推進します。

活カづくり

項目	施策の方向性
多様性豊かな市民の力が輝くまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然豊かな環境を活かし、創業・起業と連動した移住・定住の促進とともに、交流人口の拡大を図ります。 ● 移住・定住に係る情報発信力の強化、コーディネート機能の向上を図ります。 ● 県立賀茂北高等学校と地域との連携による、地域の活性化の支援を図ります。 ● 国道 375 号等の整備促進も踏まえ、沿道における土地利用を促進し、地域の活性化を図ります。
交通ネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 国道 375 号等の整備を促進し、交通ネットワークの充実を図ります。 ● バス等の利用を促進し、サービスの維持、活性化を図ります。

安心づくり

項目	施策の方向性
災害に強い地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 被災箇所の早期復旧を進めるとともに、棕梨川などの河川改修の促進や、ソフト対策等の防災・減災対策を推進します。
健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康維持や介護予防のための通いの場や地域サロンの充実を図ります。
誰もが生き生きと暮らせる地域共生社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域において、気軽な交流の場、障害の有無や年齢等にかかわらず、全ての市民が集える場づくりを進めます。
安心して子どもを産み育てられる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て支援機能の充実、子育てサポーターの育成を進めます。

(3) 構想図



・自然資源を活用した取組みの推進
・農泊などの体験型観光、地域資源を活かしたイベントや交流事業の推進

・地域活動拠点

世羅町

・地域活動拠点

安芸高田市

・県立賀茂北高等学校と地域との連携による、地域の活性化の支援

・地域活動拠点

・有害獣処理加工施設を活用したシビエ加工品のブランド確立

福富

・国道 375 号等の整備促進も踏まえ、沿道における土地利用を促進

・豊かな自然環境を活用したレクリエーションの促進

・賀茂バイオマスセンターを活用した林業振興

・公共交通の維持・活性化
・豊栄そよかぜ号の運行維持、活性化

三原市

・地域拠点における生活支援機能の充実
・商業、医療、福祉、文化、交流等の機能の充実
・豊栄支所の機能再編

・「農」のあるライフスタイルの実現
・空き家対策等の推進、二世帯居住促進等

・法人間連携の促進等農業法人の経営高度化支援による優良農地の保全
・酪農を中核とした6次産業化の促進
・若手農業者等多様な担い手の取組みに対する支援

河内

凡例

<p>拠点地区</p> <p>● 地域拠点</p> <p>● 地域活動拠点</p>	<p>■ 山林</p> <p>■ 農用地区域</p> <p>▲ 主な山</p> <p>— 主な河川</p> <p>● 主な池等</p> <p>— 主な道路</p> <p>--- 鉄道</p> <p>■ 小学校</p> <p>■ 中学校</p> <p>■ 高等学校</p>
---	---

